

道の駅「恐竜溪谷かつやま」に フクイラプトル現る

新型コロナウイルス感染症対策特集

..... 2～7ページ

県立恐竜博物館が再開

..... 8ページ

「勝ち山」満彩キャンペーン

..... 9ページ

道の駅「恐竜溪谷かつやま」

待望オープン

..... 10ページ

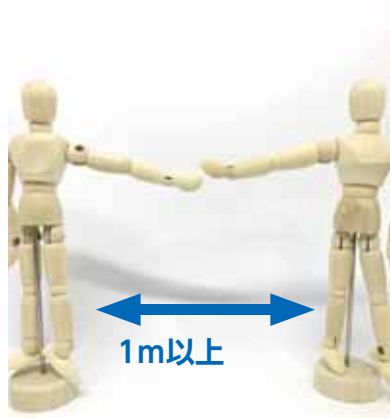


新しい生活様式がスタート

一人ひとりが基本的な感染対策を



マスクの着用



間隔の確保



手洗い・消毒



福井県の緊急事態宣言が解除されてから約1か月がたちました。県内では、休業要請がすべて解除され、6月1日からは学校も再開するなど、徐々に以前の暮らしに戻りつつあります。

しかし、新型コロナウイルス感染症の脅威は、まだ取り除かれたわけではありません。日本各地では、クラスターの発生や感染症患者の増加などが起きており、いつ私たちの身の回りで発生してもおかしくない状態です。

以前のままの生活様式では、自分を含め家族、地域を新型コロナウイルス感染症から守ることはできません。新しい生活様式を守り、少しでも感染症のリスクを減らしながら、以前の暮らしを取り戻していきましょう。



勝山市教育委員会
教育長 梅田 幸重

学校の再開にあたって

小学生の集団登校の光景に、ようやく学校が再開できたことを実感しています。保護者の皆様には、長期間の休校にご協力いただき有難うございました。学校では、先ず感染防止対策に最善を尽くします。そして、子どもたちが早く学校のリズムに慣れ、授業の遅れを取り戻せるよう取り組みます。中学校の部活動も徐々に進めていきます。

ただ、今年度は学校行事の精選や夏休みの短縮など、例年と異なる学校運営を余儀なくされます。そうした中であっても、児童生徒が元気はつらつと学校に通い、確かな成長を見せてくれるよう尽力します。

関係の皆様の更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。



勝山市議会
議長 松山 信裕

ワンチームでともに

新型コロナウイルス感染症が広がる中、当市で感染症患者が発生していないのは市民の皆様のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

市議会では、3月議会で策定した対応要領に基づき、4月早々に災害対策支援本部を立ち上げ、県内でも唯一の対応をしてきました。

理事者との協議では市民からの要望や意見を述べ、スピーディかつ的確に対応策を講じ、本来は議決を要する「かつやまっ子元気応援臨時給付金」などの専決処分を認めたほか、市議会提案の高校生以上への支援策「特別貸与奨学金」枠の創設、期末手当の2割カットなどを実現しました。

今後もよりよい支援を行うため、皆様のご意見をお聞かせください。ワンチームで頑張りましょう。

※記事の情報は6月8日現在のものです



間隔を空けながらも、久々の活動を楽し
むアネモネ会の皆さん



新しい施設利用基準を適用

各施設の
使用基準は
こちら



公共施設の貸館が再開し、生涯学習センター「友楽喜」でも生涯学習活動を行う自主グループが活動を始めました。

編み物を中心に長年活動する「アネモネ会」も6月4日から活動を再開し、この日は講師を含め9人が約3か月ぶりに集まりました。

閉館中は、会員それぞれが自宅で活動していましたが、顔も見えず、周りの進捗もわからない状態で不安だったため、みんなで集まるのを楽しみにしていたそうです。

活動再開にあたり、生涯学習センターの石畝所長から、マスクの着用、人との間隔を1m以上空ける、活動は2時間以内などの施設使用基準が細かく説明されました。

会員の皆さんは、施設使用基準について「しゃべりにくい」「厳しく感じる」と戸惑いを感じていましたが、「施設が閉鎖され、会の活動が停止すると生かがいがなくなってしまう。お互いに気を付けながら、この場を守っていきたい」と施設利用の制限に理解を示していました。

ジオアリーナの消毒作業に協力



6月1日、施設の貸し出しを再開したジオアリーナで、部活動を再開した勝山高校バドミントン部の部員が施設の消毒作業に協力しました。

ジオアリーナでは1日3回、館内の手すりやドアノブなどを消毒しており、当面の間、部活動のある日は開始前に部員の皆さんに手伝っていただきます。

部員たちは、手分けして階段やランニングコースの手すり、客席のベンチなどをアルコール消毒液をかけた布で丁寧に拭いていきました。

施設利用者の声



勝山市スポーツ協会
平野 慶一会長

大変な状況下ですが、元氣！本気！やる気！三つの気ので、コロナに打ち勝ちましよう。

自宅でできる簡単な運動を習慣化する事で健康と体力維持に努め、活動が全開になる日まで、一意奮闘にてチーム勝山で頑張りましょう。



勝山高校バドミントン部
木田 悠斗主将 (3年)

4月から約2か月ぶりの部活は楽しみでした。休部中は個人でランニングや筋トレ、壁打ちをしていました。

3年最後のインターハイを目指していたのがなくなり残念ですが、国体があるかもしれないので、前向きに頑張りたいと思います。

新しい学校生活 始まる



6月1日に、市内全小中学校が再開しました。荒土小学校では、約3か月ぶりに全児童が一斉に登校し、元気なあいさつと共に教室に向かいました。

教室に入る前には、先生方が児童の手に消毒用のアルコールスプレーをかけ、連絡帳で体温・体調の確認を行いました。

教室の机は1mおきに離されたほか、換気を行うなど、3密にならないような対策がされていました。

新任や担任の先生、新入生の紹介がまだできていなかったた

め、始業式の中でその紹介がされました。道関校長は「気を付けることがたくさんあるけれど、元気な荒土小学校に早く戻りましょう。」と児童たちに呼びかけました。

再開した学校を今後も続けていくには、保護者や周りの方の協力が必要です。

子どもたちが楽しい学校生活を過ごせるように、感染症予防を家庭などでもしっかりと継続していきましょう。



教室に入る前に手指の消毒



机は離され、換気を行っている3密を避ける



始業式でも間隔をとって集合

先生・児童の声



荒土小学校教諭 高崎 実佳さん

学校再開に当たり、机の配置や給食時の対応などの準備を進めてきました。

児童たちには学校で勉強できる喜びを感じながら、感染予防の行動をとってほしいです。私たちも児童の様子に気を付けていきます。



荒土小学校6年 廣田 真里菜さん

みんなと会えるのが楽しかったけれど、九州の学校でクラスターが発生したのをテレビで知り、少し心配です。

勉強が遅れているので、中学生になるまでに頑張りたいです。



店内飲食、お持ち帰り、出前で使える

勝ち山飯 プレミアム付お食事券 使用期間スタート!!

6月1日から勝ち山飯プレミアム付お食事券の使用期間がスタートしました。

お食事券は市内の登録飲食店でご利用いただけます。登録店舗数も増えていますので、期間中にぜひご利用ください。

販売場所▶

登録店舗（一部対象外）

ジオターミナル（6月15日（月）～）

道の駅「恐竜渓谷かつやま」（6月20日（出）～）

岡勝山市観光まちづくり(株)

☎87-1245



詳しくはこちら

登録店舗数
72店舗
(6月5日現在)

登録店舗・
購入者の声

普段から使っているお店もあり、大変と聞いて少しでも助けになればと思い購入しました。ずっと自粛していたので、持ち帰りも含め、家族で食事に出て使いたいと思います。



西野 尚博さん
=荒土町田名部=

市内各店舗で、できたての美味しいお店の味をぜひご堪能ください。



勝山麺類組合 代表
「食庵おり田」
織田 茂人さん

お持ち帰りをPR 飲食店へのぼり旗を配布

市の感染症対策事業補助事業を活用し、市民団体の勝山市テイクアウト応援部が「お持ち帰り」を宣伝するのぼり旗を製作し、市内飲食店へ配布しました。



勝山市テイクアウト応援部代表の宇野雅博さん（左）のぼり旗設置店（万賛館）にて

コロナ禍を乗り切るために少しでも役に立てればと思い実施しました。

のぼり旗を目印に、市内店舗のテイクアウトをぜひご利用ください。

市民が取り組む新型コロナウイルス感染症対策事業補助金

岡ジオパークまちづくり課

☎88-8126



詳しくはこちら

安心してご来店いただけるように 卓上パーティションを整備

市の店舗整備支援補助事業を活用し、旬菜食祭「花月楼」が、飛沫感染防止対策としての卓上パーティションを整備しました。



安心してお食事を楽しんでいただけるようにパーティションを整備しました。

ぜひご家族・ご友人でお越しください。



花月楼 マネージャー
吉川 浩之さん

新型コロナウイルス感染症対策 店舗整備支援補助金

岡商工観光・ふるさと創生課

☎88-8105



詳しくはこちら

新型コロナウイルス感染症と向き合う

医療現場を支援



医療資材を受け取る勝山市医師会の武藤寛会長（中）と勝山市歯科医師会小林道則会長（右）

提供した医療資材一覧

勝山市医師会

不織布マスク	4,800枚
消毒用アルコール	15ℓ
消毒用ジェル	500ml×180本
フェイスシールド	200枚
感染症対策キット*	300セット

*防護服、ゴーグル、N95マスク、ヘッドカバー、シューズカバー、手袋のセット

勝山市歯科医師会

不織布マスク	2,400枚
消毒用ジェル	500ml×160本

5月26日、医療資材の不足に悩む市内医療機関を支援するため、勝山市は、勝山市医師会と勝山市歯科医師会に不織布マスクや消毒用ジェルなどを無償で提供しました。

両医師会からは「感染症の第2波、第3波が予想される。不足している資材の提供は非常に助かる」と謝辞が述べられました。

勝山市は今後も最前線で働く方を支援していきます。

副健康長 寿課（すこやか内）
☎ 87・0888

ありがとうございました

5月13日、越前信用金庫こおり支店の取引先事業者の親睦会「香里クラブ」から10万円、オクエツ観光㈱から次亜塩素酸水200ℓを寄附いただきました。



香里クラブの丸山英子代表幹事（左）とオクエツ観光㈱の田中俊成代表取締役（右）

5月29日、大北久建設㈱が、休校の続いた学校に清潔で安全な給食を再開してもらおうと、市内全9小学校の給食室の排水管清掃などの奉仕作業を行いました。



感染症対策応援寄附金 全国から支援集まる

6月8日現在の寄附金額
669万6,300円（100件）

直接の持参や振込のほか、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」を通じて、寄附が集まっています。

いただいた寄附金は、新型コロナウイルスの影響を受ける市民や事業所の支援に使われます。

寄附金は随時（ふるさとチョイスは7月31日まで）受け付けています。ご支援よろしくお願ひします。

商工観光・ふるさと創生課
(市役所2階) ☎88-8105

感染症の影響による 国保税の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯は、申請により、国民健康保険税の減免が受けられます。

対象となる世帯

- 次の①②のいずれかに該当する世帯。
- ①新型コロナウイルス感染症により、世帯主が死亡または重篤な傷病を負った世帯
 - ②新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯主の事業収入などの減少が見込まれる世帯
- ※事業収入や所得金額などの条件があります

対象となる保険税

令和2年2月1日～令和3年3月31日の納期にかかる保険税

商市民・税務課（市役所1階）
☎ 88・8101

子育て世帯が対象 臨時特別給付金を 支給



新型コロナウイルス感染症により影響を受けている子育て世帯の生活を支援するために一時金を支給します。

なお、公務員を除き、支給を受けるための申請は必要ありません。

給付額▶対象児童1人あたり1万円

支給日▶6月30日(火)予定

振込先▶児童手当の受取口座

対象児童▶児童手当の4月分の対象となる児童(3月分の児童手当の対象となる児童を含む)

※対象者には、6月10日に通知を発送

詳しくは市ホームページをご確認ください。

公務員の方へ

勤務先からの案内に従って申請してください。

申請締切日▶9月30日(水)必着

提出先▶福祉・児童課(郵送可)

申・問福祉・児童課(すこやか)

☎87-0777

〒911-0035 勝山市郡町1-1-50



1人10万円の特別定額給付金 申請を忘れていませんか

特別定額給付金は、受付締切日までに申請しないと支給されません。

まだ申請されていない方は、お早めに郵送で申請をお願いします。

※オンラインでの受付は終了しました

受付締切日▶7月31日(金)(当日消印有効)

申・問総務課(市役所2階) ☎88-1116

「新しい生活様式」で注意



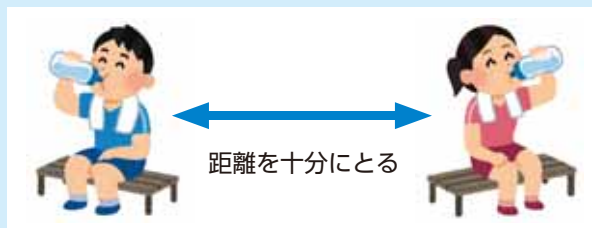
熱中症予防の ポイント

夏を迎えるにあたり、マスク着用などの影響による熱中症にご注意ください

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいです。気分が悪そうな方をみかけたら、3密を避けつつも積極的な声掛けをお願いします。

「新しい生活様式」における 熱中症予防のポイント

○適宜マスクをはずす



距離を十分にとる

- 屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、マスクをはずす
- マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休む

○暑さを避ける

- 冷房時でも1時間に2回の換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- 暑い日や時間帯は無理をしない

○こまめに水分を補給する

- のどが渇く前に水分補給

○日ごろから健康管理をする

- 体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

○暑さに備えた体を作る

- 水分補給を忘れず、無理のない範囲で運動を

問健康長寿課(すこやか) ☎87-0888

臨時議会が開催

5月29日に臨時市議会が開かれ、1件の議案が可決、5件の議案が承認されました。

◆可決された内容

- 議会議員、市長、副市長および教育長の6月期末手当を20%減額するための関係条例の一部改正

◆承認された内容

- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和元年度および令和2年度の一般会計補正予算に関する専決処分(令和2年度は2件)

- 地方税法等の一部改正に伴う市税条例等および市税条例の一部改正に関する専決処分



窓を開け、間隔を空けるなど議場で感染症防止策を実施

問議会事務局(市役所3階)

☎88-8100

まずは県民向け

県立恐竜博物館が再開

6月15日(月)プレオープン



新型コロナウイルス感染症対策の一環で、2月29日から臨時休館を継続していた県立恐竜博物館が、6月15日から再開します。

7月13日(月)までは県民を主な対象としたプレオープン期間とし、7月14日(火)以降は県外客も対象とした本格オープンとなり、野外恐竜博物館も再開します。

予約制と入替制を導入

博物館に入館するには、事前にインターネットでの予約が必要になりました。

また、1日を午前・午後の2部にわけ、入館者数はそれぞれ1,000人まで、1日2,000人までに制限されます。

7月14日以降はそれぞれ1,500人、1日3,000人までとなります。

予約方法やチケットの購入など、詳しくは県立恐竜博物館のホームページでご確認ください。

県立恐竜博物館
☎88-0001

恐竜博物館
ホームページ



かつやま恐竜の森も本格的に再開

県立恐竜博物館の再開にあわせ、かつやま恐竜の森も感染症予防対策を行い、本格的に営業を再開します。7月13日までは県民のみを対象とします。

①恐竜化石発掘体験

6月15日より受付を再開しますが、7月13日までの体験はインターネットでの予約は受け付けません。電話での予約をお願いします。

②かつやまディノパーク

密にならないように、入場制限を行います。なお、今年はナイトディノパークは中止します。

③バーベキュー会場

1区画の最大定員は6人まで、団体区画は16人までとします。

④ジオターミナル

ショップ・レストランの混雑状況により入場を制限する場合があります。

☎①～③ かつやま恐竜の森管理棟 ☎88-8777

④ ジオターミナル ☎87-0023

県立恐竜博物館に入館される皆さまに、市内で使用できるお食事券などを1グループにつき1セット無料で配布します。(博物館の予約票をご提示ください)

配布期間▶6月15日(月)～7月13日(月)
配布場所▶ジオターミナル
配布数▶1日先着200組
(午前100組、午後100組)

恐竜博物館再開記念

「勝ち山」満彩 キョコパーコ



かつやまディノパーク



スーベニアショップ ラプトル
(ジオターミナル内)



水芭蕉



ゆめおーれ勝山

無料配付セット (2,220円相当分)

- お食事券*1 (500円分)
- 勝山天然温泉水芭蕉入浴券
- お土産割引券*2 (500円分)
- かつやまディノパーク入場券

*1 プレミアム付お食事券が使える店舗で使用可能

*2 ジオターミナル、道の駅「恐竜渓谷かつやま」、スキージャム勝山、ゆめおーれ勝山の対象店で使用可能

いろんな勝山を
楽しんでね!

閩商工観光・ふるさと創生課
(市役所2階) ☎88-8117



6月20日(土) 午前11時～

待望の
オープン

道の駅「恐竜渓谷かつやま」

九頭竜テラス
で販売



平泉寺
かき氷



ラプトルバーガー
若狭牛メンチ勝



水ようかん
ソフトクリーム

感染症防止対策のため、入場を制限する場合があります

新型コロナウイルス感染症
拡大防止対策で延期となつて
いた道の駅「恐竜渓谷かつや
ま」が待望のオープンを迎え
ることになりました。

物産品等の物販施設

スーベニアショップ

ラプトル道の駅店

勝山産の新鮮な農林水産物
や菓子類、市内工芸品や県内
お土産品などを販売します。

営業時間▼午前9時～午後5
時(時期によって変動あり)
定休日▼火曜日(祝日の場合、
翌平日、夏休み期間は無休)

飲食提供施設

九頭竜テラス

新たに開発されたメニュー
を多数販売します。

営業時間▼午前11時～午後3
時(時期によって変動あり)
定休日▼火曜日(祝日の場合
は翌平日、夏休み期間は無
休)

屋外交流広場

イベントなどが開催できる
広場です。

親水広場

水に親しめる池や噴水があ
る広場です。

岡勝山市観光まちづくり(株)

☎ 87・1245

荒土の野菜 広めたい

あらど朝市代表の中村三千代
さん(左から2人目)とその
メンバー



道の駅がある地元荒土町の出荷登録者「あらど朝市」代表の中村さんは「野菜以外にも、イチゴやリンゴなどを自分たちで加工したジャムをメインに出荷します。ラベルは荒土小学校の児童に描いてもらいました」と出荷への意気込みを語りました。

「みんな和気あいあいとやっています」と楽しそうに笑いあうメンバーの方も、道の駅のオープンを心待ちにしている様子でした。

生産者・事業者と 共に盛り上げる

道の駅「恐竜渓谷かつやま」では、市内の生産者・事業者の皆さまが大切に育てた野菜や加工食品、工芸品など数多く取り揃えるほか、市外からのお客さまに向けたお土産物の充実も図っていきます。



道の駅「恐竜渓谷かつやま」
駅長 木下 和寛さん

地域内消費の拡大や地域商材の開発を、生産者・事業者の皆さまの協力を得ながら行っていければと考えております。

オープンにあたり、感染症防止対策として、日頃の消毒やマスクの着用、レジにフィルムを設置するほか、店内が3密にならないよう入場制限を行うなど、新しい生活様式に合わせた運営を行ってまいります。

皆さまには、ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、ご来場をお待ちしております。